

Web マーケティングツール「MIERUCA（ミエルカ）」に特別版 EC／ポータルサイト専用の『ミエルカ for EC&ポータル』販売開始

～数万キーワードを分析し、広告の集客効果を最大化。競合サイトへの早期対策も～

企業の Web マーケティングを支援する株式会社 Faber Company（ファベルカンパニー／本社：東京都港区、取締役社長：稲次正樹）は9月6日、Web マーケティングツール「MIERUCA（ミエルカ）」の特別版として、EC／ポータルサイト向けに機能を拡充した『ミエルカ for EC&ポータル』を販売開始しました。

最大で数万のキーワードを分析できるようになったため、膨大な商品を販売する EC サイトでも、分析・改善が容易になりました。また、潜在的な競合サイトの早期発見・監視や、収益性の強い「コマス系のクエリ」を発掘調査できる機能に優れており、検索流入だけでなく、広告からの集客効果も最大化できます。

【拡大画像あり】リリース詳細はこちら

<https://mieru-ca.com/blog/20170906ec-portal/>

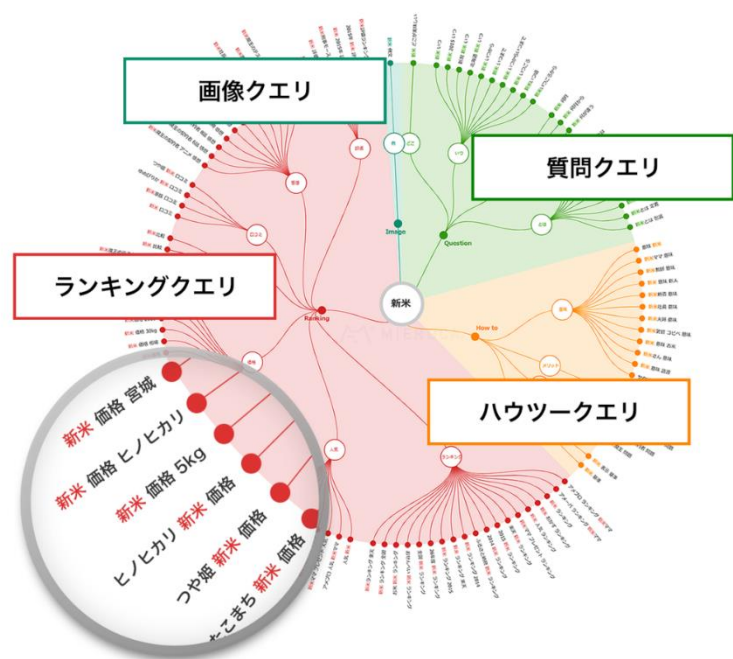
■ミエルカ for EC&ポータルとは

Web マーケティングツール「ミエルカ」の機能を、E コマース／ポータルサイト向けに拡充した特別版です。

特徴1：分析できるキーワード数を最大数万にまで拡大。膨大な商品数を抱える EC サイトや、数人で運営する巨大ポータルサイトも、簡単な操作で分析できます。

特徴2：対象キーワードにおけるユーザーの検索意図を数秒で分類し、「コマス系のクエリ」を抽出。収益性の高いクエリを広告文に活かすことで、一度サイトを訪問したユーザーに再訪を促すリマーケティング／リターゲティング広告の効果を最大化できます。

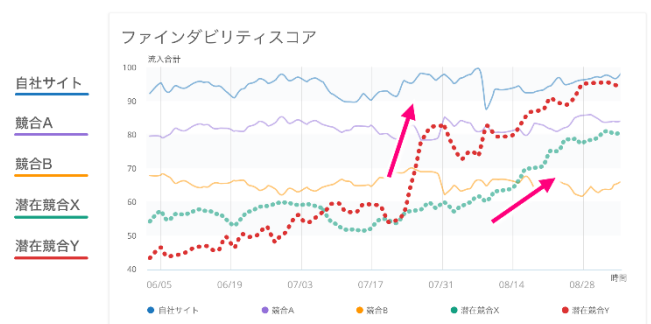
▶（右図）対象キーワードを、数秒で「画像クエリ」「質問クエリ」「ハウツークエリ」「ランキングクエリ」に分類し、検索タスク（ユーザーがその検索を通じて行いたいこと）をあぶり出す分析図「サジェストキーワードマップ」。上図は「新米」について調べた例。



特徴3：顕在化している競合サイトだけでなく、「潜在競合（＝流入が直近で増えてきた）サイト」を早期発見できます。競合サイトの販売方法をより深く調査できるので、先回りして自社サイトの対策を行い、事前に売上の減少を食い止めることができます。

▶（右図）自社の売上に繋がるキーワード群で、競合となるサイトの「検索エンジン上の見つけやすさ＝ファインダビリティスコア」、流入の増減や検索順位を毎日計測。「もともとライバル設定していなかった潜在競合」までいち早く察知し、対策できる。

流入の増えた潜在ライバルを補足



直近で順位を伸ばしてきた潜在EC競合の発掘

■ミエルカ for EC&ポータル 3 種のパッケージプラン

ベーシック（月額 10 万円／税別）：月商数百万のサイト／1～2 名の担当者向け。SEO 管理・大量(数千)キーワードの順位モニタリング、EC サイトのモニタリング及び潜在競合を調査。

エンタープライズ（月額 25 万円／税別）：月商 1000 万以上、3～5 名程度のウェブチーム向け。SEO 管理・大量(数万)キーワードの順位モニタリング、5～10 社の競合サイトのモニタリング。ヒートマップによるユーザー行動解析。

プロ（規模により価格設定）：月商 1 億以上、5 名以上のウェブチーム向け。SEO 管理・大量キーワードの順位モニタリング。数十の競合サイトのモニタリング。ヒートマップによるユーザー行動解析。

ミエルカ for EC&ポータルの機能についてはこちら

※ミエルカ for EC&ポータルは、EC／ポータル向け機能を拡充したミエルカ特別版。無料トライアルあり。

<https://mieru-ca.com/e-commerce/>

■MIERUCA（ミエルカ）とは

<https://mieru-ca.com/>



人工知能（AI）の一分野である「自然言語処理」を応用し、検索ユーザーのニーズを抽出・分析、評価されやすいコンテンツづくりを的確に支援する Web マーケティングツール。クラウド上で「自社サイトの改善すべきページの抽出」「ライバルサイトとの差異の発掘」など、主に Web コンテンツ改善に活用できる機能が豊富。株式会社 Faber Company が 10 年以上経験を積んだ SEO・コンテンツマーケティングのノウハウをシステム化し、2015 年 3 月に産学共同でリリースした。導入企業は 500 社以上にのぼる。開発メンバーには、ウェブアナリストで当社 CAO (Chief Analytics Officer)・小川卓に加え、国立大学豊橋技術科学大学情報・知能工学系の吉田光男助教、明治大学理工学部情報科学科・高木友博教授、東京大学情報基盤センター・中川裕志教授ら、人工知能の権威が加わる。ソフトウェア特許を申請中。

■Faber Company（ファベルカンパニー）とは

<https://www.fabercompany.co.jp/>

「日本の職人技と先端テクノロジーの融合」をコンセプトに、企業の Web マーケティングを支援。2005 年の創業以来、クライアント企業の SEO 施策、PPC（リスティング）広告運用、コンテンツ制作などの事業を展開。2013 年から Web マーケティングツール「ミエルカ」の自社開発を開始。国立大学法人豊橋技術科学大学との共同研究を皮切りに、明治大学、東京大学との産学連携で、Web マーケティング分野への人工知能の応用研究に力を注いでいる。

会社名： 株式会社 Faber Company
所在地： 〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-4 森崎ビル 4 階
代表者： 取締役社長 COO： 稲次正樹
資本金： 1 億円
設立： 2005 年 10 月 24 日
事業内容： MIERUCA（ミエルカ）事業、コンサルティング事業、サイト M&A 事業
URL： <https://www.fabercompany.co.jp/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 Faber Company（ファベルカンパニー） 広報担当：井田（いだ）

直通：090-4169-9767 TEL：03-5545-5230 pr@fabercompany.co.jp